



日本マクダーミッド株式会社

〒213-0012

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1

かながわサイエンスパーク C棟-7F

代表取締役社長 ジュリアン・ベイショア

Tel: 044-820-1180 Fax: 044-812-4485

<http://www.macd.co.jp>

## プレスリリース

2014年1月15日発信

報道関係者各位

### 日本マクダーミッド社が SURTECH2014 に出展

＜米国最新技術のセミナーも開催＞

【神奈川県川崎市】めっき薬品の世界大手製造業者であるマクダーミッド社の日本法人は SURTECH2014<表面技術要素展>に出展する。初日に米国人技術者によるセミナーも行う予定だ。

SURTECH2014は2014年1月29日(水)～31日(金)東京ビッグサイトにて開催される。同時に第13回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議をはじめ InterAqua、ASTEC、TECH、新機能性材料展、Printable Electronics の6展示会が併設され、さらにシンポジウムやセミナーも多数行われる。例年以上に注目の最先端技術が集まる展示会になりそうだ。

マクダーミッド社の展示内容は次のとおり。

- ・ [トライパスシリーズ]三価クロム化成処理： 亜鉛・亜鉛合金めっきに適用可能な化成処理。外観において需要に応じた色調に仕上げるだけでなく、各種の環境規制に対応、耐食性にも優れる。
- ・ [エンバイロイ・ナイフレックス]アルカリ亜鉛—ニッケル合金めっきプロセス： めっき後の二次加工性に優れ、特に曲げ、かしめなどの機械加工による皮膜の割れ、剥がれが起こらない。
- ・ [エンバイロイ・ナイスピード]アルカリ亜鉛—ニッケル合金めっきプロセス： 析出効率が高く低電流密度での処理が可能なプロセス。
- ・ [CD-100 他]アルミニウム合金用めっき： 塗装レス(無塗装)での耐食性もち、塗装前処理としても優れた密着性を有する。そのほか需要に応じた各種の工程を紹介。
- ・ [EN シリーズ]無電解ニッケル/PTFE 複合めっき： ELV、WEEE、RoHS 各種規制に適合し、多数の規格・自動車 OEM・その他の公認の仕様要求事項を満たす実績をもつ。
- ・ [ナイクラッド・エクリプス・ブラック]黒色無電解ニッケルめっき： 均一な黒色外観をもつ耐摩耗性にすぐれたプロセス。米国本社の技術者によるセミナー(※)で詳細を紹介する。
- ・ [ナイクラッド ELV 849]光沢無電解ニッケルめっき： 鉛とカドミウムを使用せずに、光沢と浴の安定性の両方を実現したプロセス。こちらもセミナー(※)の内容に含まれる。
- ・ MID めっきプロセス： MID(Molded Interconnect Devices)パーツへの優れた選択的めっき析出性を特徴とするプロセス。この分野での銅めっき薬品では世界のトップメーカーで、製造現場での高い歩留りが得られている。
- ・ 2013年に中国・深圳に設立した現地法人の紹介： 中国・東南アジア地域へ進出する日本企業へのサポート充実を目指す。

(※)1月29日(水)16:00~16:45 シーズ&ニーズセミナーA 会場において『米国人技術者が語る最先端高機能・環境対応無電解ニッケルめっき』と題した講演を行う。定員100名、講演の入場は無料。

神奈川県川崎市に本社を置く日本マクダーミッド株式会社のジュリアン・ベイショア代表取締役社長は、出展に向けて次のように述べている。

「今回の出展は、特に国産自動車業界に向けて特殊薬品分野でのOEMメーカーとして我社の存在感をさらにアピールする場にしたい。各社とも我々の次世代表面処理薬品には多大な期待をもっていただいているという感触を得ている」。同社長は昨年2月に就任し来月2年目を迎えるが、マーケティング活動と新規事業の開拓に意欲を見せている。

	日時	2014年1月29日(水)~31日(金) 10:00~15:00
	会場	東京ビッグサイト 東第4ホール
	ブース No.	日本マクダーミッド(株)出展場所: 4T-05
	セミナー	1月29日(水)16:00~16:45 シーズ&ニーズセミナーA 会場
入場料	3000円 招待状をお持ちの方は無料となります。	
申込先	日本マクダーミッド(株) <a href="mailto:Japan.sales@macdermid.com">Japan.sales@macdermid.com</a> にご連絡いただければ郵送します。	
展示会 HP	<a href="http://www.surtech.jp/index.html">http://www.surtech.jp/index.html</a>	

#### ▽マクダーミッド社について

1922年に創業したマクダーミッド社(MacDermid, Inc.)のビジョンは、世界大手のめっき製品企業であり続けることにある。エレクトロニクス、メタルフィニッシング及びプリンティングの各市場への展開を行っている。マクダーミッドの本社は米コネチカット州ウォータリー市にあり、世界20カ国以上で活動している。主な製造拠点は米国、イタリア、中国、台湾にあり、研究所は米国、英国、及び日本にある。

詳細は <http://www.macdermid.com> を参照。

#### ▽日本マクダーミッド株式会社について

日本市場へは1973年に参入し、日本マクダーミッド株式会社(Nippon MacDermid Co., Ltd.)が1986年に設立された。神奈川県川崎市に本社を置く日本マクダーミッドは68名の従業員がおり、かながわサイエンスパークに技術センターを併設している。日本で設計した薬品は、台湾、中国の自社工場及び国内の契約工場で製造をしている。中国現地法人「麦德美(深圳)貿易有限公司」<MacDermid (Shenzhen) Trading Co., Ltd.>が2013年6月に設立された。

詳細は <http://www.macd.co.jp> を参照。

#### <本件に関するお問い合わせ>

広報担当: 吉野由紀

Tel: 044-820-1180 Fax: 044-812-4485

E-mail: [Japan.sales@macdermid.com](mailto:Japan.sales@macdermid.com)

本プレスリリースのダウンロード先: <http://www.macd.co.jp/pdf/pr-20140115.pdf>